

# 令和5年度 第2回 清和小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和5年7月7日（金）15：00～16：10

2 場所 鈴鹿市立清和小学校 図書室

## 3 協議事項

### （1）地域学習について

昨年度の市政80周年事業をきっかけに、10個のテーマで5年生を対象に実施した。今年度はテーマを5、6個に絞りたい。人数も1テーマあたり子ども10人ほどを対象に行いたい。前回、テーマについて、運営協議会の委員から子どもたちの思いに合わせてできるとよいという意見があった。学校で聞いてもらったところ、裏面のような項目が出された。昨年行ったテーマに子どもたちからのテーマを入れて、5、6個に絞ってけるとよいと考える。清和の伝統と歴史の中で子どもたちに知っておいてほしいこともいくつか入っている。皆さんからの意見ももらいながら絞っていききたい。7月中にテーマを決定して、ゲストティーチャーを手配する、という流れで進めていきたい。

- ・テーマによっては講師を探すのも難しいものもある。
- ・去年は講師から5年生に説明した。それを5年生が4年生に発表した。4年生がそれを聞いているので、おなじテーマでもその内容をさらに深めることになるのではないかと。去年のテーマからもう一度選んでいくのは良いのではないかと。そうしないと、学習が一年で途切れてしまうのではないかと。
- ・公民館に古い時代の記録がある。「オンナイ念仏」の写真もあり、様子を聞いてみると荘厳な様子である。地元でも、知っていても一度も見たこともない人がいる。実際の様子を撮影し映像を見れば、子どもたちもより関心が深まるのではないかと。話だけでなく、写真や映像などで伝えるともっと良くなるのではないかと。
- ・子どもたちが出した意見も大切だが、去年の10テーマでも自分には目新しいこともある。清和公民館のことなども盛り込んでもよいのではないかと。
- ・算所と三日市の歴史や、三重県の無形重要文化財にもなっているオンナイ念仏、算所に空襲があったことなどもよい。歴史的なことを盛り込んでけるとよい。
- ・この中で、三日市3点、算所3点くらいで選んではどうか。いろんな意見考え方があろうと思うが、すべてを取り入れるのは難しい。オンナイ念仏は歴史的には大きい。できれば、これを入れて、3点ずつに決めていってはどうか。空襲についても算所で爆弾により20人ほどが亡くなった。算所は三日市のような歴史的な行事等もない。子どもたちの意見を取り入れるという話もあったので、取り入れていきたい。
- ・一つか二つは、子どもたちからの意見を取り入れたほうが学習意欲につながるのではないかと。

か。

- ・地域の方が子どもたちに知っていてももらいたいというものに決めていきたい。子どもたちの思いは、漠然とした回答になっている。去年は職員と講師の方が打合わせを行うことが全くできなかった。少しでも打合せができれば学習展開の方向性を決めやすいと思うので、この時期にテーマを決めておきたいと思う。
- ・ゲスト講師を選ばなくていけないなら、頼める人がいるところでテーマを決めざるを得ない。
- ・三日市の歴史から清和小学校ができるまでを話せる人がいるなら一番よい。
- ・算所の戦争の様子と祭りの様子のゲストティーチャーは、算所の歴史を話せる人がいるので、その人に頼みたい。それから、ハンターの創設に関わっていただいた方が井田川の自治会長をしているのでお願いしたい。
- ・テーマを「飯野神社の歴史・祭り」、「オンナイ念仏」、「算所の成り立ち・戦争」、「八幡神社の歴史・祭り」、「ハンター」に決めて地域に働きかけていきたいがそれでよいか。

## (2) 児童アンケートについて

このアンケートは5月に実施したものの、特に項目12の「学校は安心できてたのしいところですか」という問いに対して、大半の子は肯定的な回答だが、30人近くが否定的な回答になっている。こうした子が安心して過ごせる学校にしていかななくてはならない。ほかにもたくさんあるが、気が付いたことがあれば教えていただきたい。

## (3) その他

### ・いじめ防止基本方針について

年度初めに全職員で内容を確認し、いじめ防止に向けて取り組んでいる。子どもたちが見せる小さなサインを見逃さないようにするとともに、いじめ事象を積極的にとらえていく。やられた子がいじめと感じたらいじめ。もし、いじめが発生し調査や議論が必要となったとき、第三者的な存在として、学校運営協議会の皆さんにもメンバーに入ってもらえることがある。

### ・校区の危険個所について

増水・冠水地域として、ハンター付近は心配な場所が結構ある。鈴鹿平安閣のあたりはよく水がつく。その他、児童の登下校で憂慮される場所として、三日市駅前等が挙げられている。

シャトレゼ付近が心配。三日市運動公園のほうを抜けてくる通学班は線路付近の道で大きく広がっている。ほかにも集団登校に遅れる子が心配。旗当番、いつまで立っていればよいのか、通学班がすべて通った後、当番の人は何時までいたらいいのかということがある。